

当院より5名の医師が

BEST Doctors in Japan™ 2020-2021 に選出されました

ベストドクターズ社とは、米国マサチューセッツ州ボストンに本社を置き、現在70カ国で適切な治療やセカンドオピニオン取得のための名医紹介などのサービスを行っている会社です。ベストドクター選出においては「もし、自分の大切な人が、自分の専門分野の病気にかかった場合、自分以外の誰に治療を委ねるか」という視点で、他の医師についての評価を伺うことで選出、最終的に調査結果から一定以上の評価を得た医師(BEST Doctor)として認定されます。

今回は日本全国で7,164名の医師が『BEST Doctor』として選出されました。



理事長 循環器内科 木野 昌也

我が国の循環器内科の分野で活躍されている多くの仲間から推奨されBest Doctors in Japan2020-2021に選任されました。2006年以来15年連続して選任されています。臨床医としてこれほど名誉なことはありません。これからも医療の発展に寄与できるよう精進を続けます。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



副院長 一般・消化器外科主任部長 豊田 昌夫

10年前に初めて選出されたときは、大学病院を辞めてから日も浅く、大学時代の名前で選んでいただいたと思っており、その後も選出いただきましたが、勤務先が済生会病院と半公立的な大きな病院で症例数も多く、また手術ランキングの本に名前も毎年のように載っていたため、大病院の外科部長の肩書で選んでいただいていたと思っておりました。このため前職を定年退職して比較的小規模の病院である北摂総合病院に赴任してからは、この賞とは無縁のものと思っておりました。ところが当院赴任後の2年前にもまた選出していただき、さらに今回も北摂総合病院の豊田として選んでいただきました。この賞で選出される医師は、外科系で、やはり大学の教授や大病院の外科部長が大半であります。このため小さな北摂総合病院に赴任して5年目の私が、過去の肩書に関係なく選出され、大変誇りに思います。患者さんのために、という思いを一層強く抱いて、日々の診療/手術に取り組んで行きたいと考えております。



副院長 整形外科主任部長 手外科センター長 植田 直樹

このベストドクターは、他の医師のピアレビュー調査によって選ばれた名誉な選出です。これも偏に、この北摂総合病院に赴任して7年間、整形外科のスタッフ、病院のスタッフに支えられ、登録医の専門の先生を始め、専門外の開業の先生や他病院の先生からも患者さんのご紹介をいただき、真摯に患者さんに向き合い診断し手術を含めた治療に邁進してきた賜物です。特に私の専門は、手外科疾患・外傷、肘関節疾患・外傷、四肢の骨軟部腫瘍であり、その専門分野の治療が評価されたことが、今回の選出を生んだのだと思っています。このことに奢ることなくさらに精進し、また新たな治療にもチャレンジして、この北摂地域の整形外科疾患・外傷、特に手外科疾患・外傷治療のレベルを上げていきたいと思っています。今後とも登録医・ご紹介医の先生方には安心してご紹介いただけるように頑張りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



病院長補佐 消化器内科主任部長 佐野村 誠

この度2020-2021年のベストドクターに選出いただき光栄に思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



循環器内科部長 カテーテル治療センター長 永松 航

このような選出をいただいております事をありがたく思います。紙面をお借りしまして、登録医の先生方、関わっていただいているすべての皆さんに心から感謝を申し上げます。私は冠動脈カテーテル治療、なかんずく、複雑な手技を要する慢性閉塞性病変に対するカテーテル治療(CTO PCI: Chronic Total Occlusion Percutaneous Coronary Intervention)を専門とし、その発展に関わる手技指導、講義、論文執筆の仕事をさせていただいております。また、カテーテル治療のみならず、部長職として北摂総合病院の循環器科診療全般を世界標準レベルに保つべく努力いたしております。これらの結果によりこのような選出をいただいたのではと考えております。これからも絶え間なく努力を重ねて参ります。どうかご支援をよろしくお願い申し上げます。